

アフリカにおける市場ニーズに適合したイネの開発及び栽培方法の確立

【平成31年度予算概算決定額 24（－）百万円】

<対策のポイント>

アフリカの市場ニーズに適合した高付加価値イネ品種を開発するとともに低環境負荷型の栽培方法を確立します。

<政策目標>

市場ニーズに適合した良食味、高栄養イネを10系統以上開発及び栽培管理体系を確立 [平成35年度まで]

<事業の内容>

【背景】

サブサハラアフリカでは、米の消費量増加にもかかわらず、品質等の問題から国産米よりも輸入米の消費量増加が大きく、自給率が低下しています。

このため、食料安全保障の確立及び米農家の収入改善に向け、国産米の需要を喚起し、国産米の生産量増加に繋げるための取組が必要です。

1. アフリカの市場ニーズに適合したイネの有望系統の開発

- アフリカ稲センターに保管されているイネ系統から、食味、栄養の観点で有望な系統を育種素材として選抜・評価します。
- アフリカの市場ニーズに適合した良食味、高栄養な系統を開発します。

2. 高付加価値イネ品種の栽培体系の確立

- 品種の選定や、我が国企業が開発した有機質肥料の活用により、高付加価値イネ品種が安定的かつ高い収量で収穫できる低環境負荷型の栽培方法を確立します。

<事業イメージ>

有望系統の開発



良食味、高栄養

栽培体系の確立



日系企業との連携
日系企業が開発した
有機質肥料の活用

品種選定、肥料の最適化

アウトプット

- アフリカの市場ニーズに適合した良食味・高栄養なイネ系統の開発
- 安定・高収量・低環境負荷な栽培体系の確立

アウトカム

- アフリカ産米の需要拡大を通じた食料安全保障の実現
- 高栄養米による栄養改善
- 米農家の収入改善

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

- (1) 大臣官房海外投資・協力グループ (03-3502-5913)
- (2) 農林水産技術会議事務局国際研究官 (03-3502-7466)